

## HIV 感染症・エイズ

### 平成 25 年の HIV 感染者/AIDS 患者報告から

感染症法に基づき報告された平成 25 年の国内(日本国籍および外国籍者)の新規 HIV 感染者<sup>\*1</sup>は 1106 件で累積報告数 15812 件に、新規 AIDS 患者<sup>\*2</sup>は 484 件で累積報告件数 7203 件になりました。このうち埼玉県の新規 HIV 感染報告件数は 30 件(全国の 2.7%)で累積報告件数 456 件、新規 AIDS 患者報告件数は 11 件(同 2.3%)で累積報告件数 305 人でした。

\* 1 無症候性キャリアあるいはその他として報告されたもの。

\* 2 初回報告時に AIDS と診断されたもので、感染者として報告されている症例が AIDS を発症する等病状変化は含まない。

### 埼玉県域の保健所等で実施した HIV 検査

埼玉県では、13 力所の県保健所で定期的に HIV 相談検査を実施しています。検査には、受付後 1 週間で検査結果を知ることができる「通常検査」と、陰性の場合なら採血後 1 時間で結果がわかる「即日検査」があります。通常検査では、希望により肝炎(B 型、C 型)検査、STD(梅毒、クラミジア)検査も同時に受けられます。即日検査は、川口、朝霞、草加、鴻巣、東松山、狭山、熊谷の 7 保健所で定期に実施する他、保健所以外の会場で不定期に実施しています。いずれの検査も、スクリーニング検査で HIV-1/2 の抗体検査を実施し、その結果が陰性以外の場合は、酵素免疫抗体法による追加検査やウエスタンブロット法による確認検査を実施します。

前年度までの 4 年間の県保健所の HIV 検査数を下表に示しました。即日検査(スクリーニング検査) 5191 件のうち、要追加・確認検査となったのは 34 件ですが、その後の追加検査や確認検査の判定では、陽性 11 件(32.3%)、陰性 19 件(55.9%)、判定できなかったものが 4 件(11.8%)でした。

通常検査及び即日検査の HIV 検査数 (衛生研究所集計)

年 度	通常検査	即日検査	計
23 年度 (23 年 4 月 ~ 24 年 3 月)	1485(2)	1030(4)	2515(6)
24 年度 (24 年 4 月 ~ 25 年 3 月)	1296(1)	1156(3)	2452(4)
25 年度 (25 年 4 月 ~ 26 年 3 月)	1526(3)	1369(1)	2895(4)
26 年度 (26 年 4 月 ~ 27 年 3 月)	1500(1)	1636(3)	3136(4)
計 (23 年 4 月 ~ 27 年 3 月)	5807(7)	5191(11)	10998(18)

(さいたま市、川越市による検査数は除く)

( )内の数字は陽性数